

錦江町MIRAIづくりプロジェクト

「未来づくり専門員」募集

町内の“課題”解決を目指す人材を都市部より募集します。ご家族やお知り合いで、町へのUターンや移住を検討している方へ、ぜひこの取組みをご案内ください。

今回、国の“地域おこし協力隊”制度を活用し、『未来づくり専門員』として町内の課題解決へ向けて活動していただく方を、全国から公募します。

これは、町内産業の継続や外部人材からの新たな視点による事業の活性化、地元出身者が町に戻ってくる(Uターン)きっかけづくりとすることを目的としています。

『未来づくり専門員』は、町内事業者の後継者を目指す「しごとのこし専門員」と、町の困りごとの解決を目指す「まちづくり専門員」の2つの職種に分けて、合計6つのミッションを進める専門員として募集します。

大切なものを未来へ繋ぐプロジェクト

「しごとのこし専門員」

町内で後継者を探している方の“しごと”を、「引き継いで残していきたい」「さらに発展させていきたい」という思いのある方々を“後継者”として募集します。

「しごとのこし専門員」を募集する3事業所は、町内公募に応募いただき、審査を経て決定しました。

「日本最南端ワイナリー」で
地域全体を盛り上げたい

● 現在のお仕事は？

巨峰やピオーネのほかに、翠峰や雄峰、ブラックビートなど9種類の葡萄を栽培しています。この他に、5年前からワインの原料となる、赤ワイン用のメルローやシラー、ロゼ用のデラウェアなど6種類の葡萄も植え付けて、今年から委託醸造によるワイン作りも始めています。

● 専門員と共に目指すこと

世界のお酒の中で、最も多くの方に飲まれているワイン。その原料となる葡萄は、環境や気候、土壌で味が大きく変わります。「そこでしか味わえない魅力」で多くの観光客を呼び込み、地域に雇用を生み出したのです。葡萄の栽培技術を伝え、ワイン醸造技術習得のための研修等を通じて、本土最南端ワイナリー設立に向けて、共に考え鹿児島の新たな農業にチャレンジしていきたいです。



クラシックブドウ浜田農園
代表 瀧田 隆介